



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

やく まんねん ねむ かせきぐん しものせきしひこしまにしやま さがんそう 約3000万年の眠りからさめた化石群・・・下関市彦島西山の砂岩層



拡大

拡大

大量の貝化石が見られます。中には他の動物の化石があるかも・・・

下関市指定文化財(天然記念物)
彦島西山の化石層
指定年月日 昭和45年7月22日

西山海岸一帯や六連島には、北九州の彦島層群に属する化石を含んでいる砂岩の層が広く露出しているのが見られ、この海岸を天然記念物「彦島西山の化石層」として文化財に指定しています。

地質時代、新生代古第三紀新世(約3000万年前)の頃、彦島周辺海域に棲息していた生物の化石(二枚貝のクリメリス・ハマグリや、マキガイ・カニ・エビ・ヒトケヅラ・ペンギンモドキ・サメ等)が発見されています。

地球の歴史を知る、貴重な文化財の保護・保存のため、文化財指定地区での化石層(砂岩層)の破壊行為(発掘採集・釣堀取り等)を禁止します。

下関市教育委員会



しものせきしひこしまにしやま かいがん かせき ふく
下関市彦島西山の海岸には、化石を含んでいる砂岩の層が広がっています。海岸にも見られますが、干潮のときには日頃は見られない化石もたくさん見ることができる貴重な場所。下関市指定文化財(天然記念物)です。(10/7撮影)



干潮の時間帯には、日頃は海底に隠れている化石を見ることができます。この日は大潮の干潮をねらっていったので、しっかり見ることができました。市の文化財なので大切にしましょう。

かいがん い かんまん しら い 海岸に行くときは、ぜひ干満を調べてから行きましょう



さすが日本海。このような大きな貝殻も流れ着いていました。



干潮の西山海岸から見た彦島大橋など



貝に紛れてふらふら飛んでいたイチョムシセセリ。

イソヒヨドリ(メス) オスは青色と赤褐色で目立ちますが・・・